

Case Study J-8

JULABO F32-HE

ケーススタディ
2013年5月
1/2 ページ



目的

Buchi 社オートクレーブ(1 リットル容器) で冷却テスト (最低到達温度の測定) を実施。

テスト条件

*JULABO 装置 : F32-HE (100V)

*アプリケーション : Buchi ポリクレーブ

(1ℓ 二重ジャケット容器オートクレーブ)

- ・攪拌スピード=500rpm
- ・攪拌翼=ブレード型
- ・接続チューブ

(JULABO 社メタルチューブ 1.5m、往復)

*周囲温度 : 22°C

*槽液 : メタノール

*リアクター内液量 : 1ℓ

*サーキュレーター内液量 : 8ℓ

*詳細環境 : 外部 Pt100 温度センサー、

*PC ソフト EasyTempProfessional による遠隔制御



F32-HE

*テスト結果

| | 温度範囲 | 時間 |
|------------------|----------------|-------------|
| 冷却時間 (リアクター内) | +25°C~+0°C | 約 46 分 |
| | +25°C~-10°C | 約 1 時間 13 分 |
| | +25°C~-18.08°C | 約 3 時間 22 分 |

*サーキュレーター 最低到達温度 -22.60°C

*ポリクレーブ (オートクレーブ) 最低到達温度 -18.08°C

Case Study J-8

JULABO F32-HE

ケーススタディ
2013年5月
2/2 ページ



Buchi 社オートクレーブ 1L(ポリクレーブ)+F32-HE



ガラス容器 1L



1リットル ガラス容器 冷却曲線 (F32-HE:メタノール)

